



会場案内

岐阜県成長産業人材育成センター 312研修室

各務原市テクノプラザ1-21 アネックス・テクノ2内



自動車利用

東海北陸自動車道 岐阜各務原ICから約15分
関ICから約10分

※駐車場は無料です。上記の駐車場をご利用ください。



鉄道利用

JR……高山本線蘇原駅からタクシーで約5分
名鉄…各務原線三柿野駅から
タクシーで約10分

新型コロナウイルス感染予防について

新型コロナウイルス感染防止のためご協力をお願い申し上げます。

- 研修時はマスクのご着用と、手指の消毒をお願いいたします。
 - 非接触型体温計による検温の実施にご協力をお願いいたします。
 - 発熱や体調不良、咳や倦怠感、嗅覚・味覚異常などがある場合は出席をお控えください。
 - 原則1人1テーブルでご利用ください。
 - 感染拡大の状況によっては、開催要領の変更もしくは開催を中止させていただく場合がございます。
- ※講師・運営スタッフの手指の消毒・マスクの着用、検温を実施いたします。
また、テーブル・ドアノブ等の消毒、換気等を実施し、感染予防に努めます。

主催：岐阜県 商工労働部 新産業・エネルギー振興課

【お申込・お問合せ先】 受託事業者：株式会社OKB総研
担当：調査部 市来（いちき）・後藤
TEL：0584-74-2631
FAX：0584-47-7882
E-mail：ichiki@okb-kri.jp

次世代 エネルギー 研修

再生可能エネルギー事業やそれを取り巻くエネルギー政策、エネルギーの地産地消に関する基礎知識を幅広く習得するための基礎研修と、再生可能エネルギー事業を実施するために必要な専門的知識を習得するための専門研修を実施します。

参加無料

1 次世代エネルギー 基礎研修

定員 20名

2 次世代エネルギー 分野別専門研修

定員 各15名

- 【分野①】 地域電力
- 【分野②】 木質バイオマス
- 【分野③】 地中熱
- 【分野④】 省エネルギー
- 【分野⑤】 小水力

会場

岐阜県成長産業人材育成センター
312研修室

(各務原市テクノプラザ1-21 アネックス・テクノ2内)



会場

岐阜県成長産業人材育成センター 312研修室
(各務原市テクノプラザ1-21 アネックス・テクノ2内)

開催時間

(全研修) 13:30～16:30

※各分野、全2回開催いたします。ご希望の分野ごとにお申し込みください。

1 次世代エネルギー基礎研修

【概要】再生可能エネルギー事業やそれを取り巻くエネルギー政策、エネルギーの地産地消に関する基礎知識を幅広く習得するための研修です。

開催日	定員	概 要	講師プロフィール
2020年 10月22日(木)	20名	●再生可能エネルギーの普及拡大が進む背景となった気候変動問題の現状 ●再生可能エネルギーの基本として、その種別や定義 ●急速に進む再生可能エネルギーの導入と転換期のエネルギー政策	 龍谷大学 政策学部 教授 大島 堅一 氏 地域で取り組む温暖化防止活動に関わり、研究だけでなく実践的な取り組みの知見を有している。サセックス大学客員研究員としてヨーロッパの再生可能エネルギー政策や、近年の再生可能エネルギービジネス隆盛の動向にも詳しく、国内外の再生可能エネルギー事業について研究している。
2020年 11月5日(木)		●政府が進める電力システム改革と市場設計 ●地域での再生可能エネルギー事業の特長 ●営農型太陽光発電や木質バイオマス発電、小水力発電などの事例紹介	

2 次世代エネルギー分野別専門研修

【概要】再生可能エネルギー事業を実施するために必要な専門的知識を習得するための研修です。

分野	開催日	定員	概 要	講師プロフィール
① 地域電力	2020年 11月13日(金)	15名	●事例から知る地域電力会社 みの市民エネルギー株式会社 ・地域電力会社の仕組み ・設立までの流れ ・地域による特性	 みの市民エネルギー株式会社 代表取締役 辻 晃一 氏 「美濃と和紙を元気にする」を使命にかけ、美濃和紙製造の丸重製紙を中心に、地域電力会社「みの市民エネルギー(株)」の設立、まちづくり会社「みのまちや(株)」の設立など、自立型・循環型の地域経済モデル確立による地域活性をめざす。
	2020年 11月20日(金)		●地域活性の手法としての電力小売り事業(地域電力) ・地域の課題、問題点など現状把握 ・なぜ地域電力事業なのか? ・モデル、事例(ドイツ等)の紹介	

分野	開催日	定員	概 要	講師プロフィール
② 木質 バイオマス	2020年 11月27日(金)	15名	●木質バイオマス事業に地域で取り組むための基礎 ・木質バイオマスの基礎 ・欧州での木質バイオマス利用事例 ・岐阜県内の木質バイオマス利用事例 ・地域の中でサプライチェーンを構築する手法	 株式会社 森の仲間たち 代表取締役 森 大顕 氏 様々な地域で木質バイオマスエネルギーの取り組みのコンサルティングを行ってきた。平成25年12月からは株式会社森の仲間たちを設立し、木質バイオマスボイラーの代理店として、全国で40か所程度の現場に設計段階からかわり、プロジェクトを形にしてきた豊富な経験を持つ。また、岐阜県森林文化アカデミーにて、平成25年より非常勤講師として木質バイオマスの講座を担当し、実務者育成にも携わっている。
	2020年 12月4日(金)		●木質バイオマスの導入可能性判断 ・木質バイオマスにおける費用対効果の算出と導入判断の手法 ・最適な燃料選択の考え方 ・熱利用設備の規模選定と初期投資コスト ・設備構築の考え方 ・導入判断の方法	



分野	開催日	定員	概 要	講師プロフィール
③ 地中熱	2020年 12月11日(金)	15名	●地中熱およびその利用のためのヒートポンプの基礎 ・ヒートポンプで利用できる再生可能エネルギー熱(地中熱、地下水、湧水、温泉、廃熱、下水熱) ・ヒートポンプの原理 ・再生可能エネルギー熱を利用するヒートポンプシステムのそれぞれのメリット・デメリットを知る。 ・利用できる用途:事例紹介	 NPO法人 地中熱&地下水資源活用NET 理事 柴 芳郎 氏 廃熱利用の製品である洗浄工程用ヒートポンプ、透析熱回収ヒートポンプの開発に携わり、両製品は省エネ大賞を受賞。様々なヒートポンプ製品開発に携わった経験を有し、所属するNPO法人ではさまざまな講座の講師をつとめる等で地中熱等の再生可能エネルギー熱利用ヒートポンプシステムの普及活動を行っている。
	2020年 12月18日(金)		●地中熱利用ヒートポンプの導入 ・再生可能エネルギー熱利用ヒートポンプの環境性および費用対効果の算出と導入判断の手法 ・再生可能エネルギー熱利用ヒートポンプに関わるサプライチェーン	

分野	開催日	定員	概 要	講師プロフィール
④ 省エネルギー	2020年 12月25日(金)	15名	●地球温暖化防止と省エネルギーの現状、効果および必要性 ・温暖化対策としての省エネルギーの必要性の解説 ・省エネルギー法で必要とされる管理方法と管理標準 ・昨今のエネルギーの自由化の状況と省エネルギー対策との関連の解説 ・省エネルギー対策による効果 ・演習問題を用いて実際の効果の検証	 株式会社 泰耀 代表取締役 鷲見 圭一 氏 民間企業の技術部署に延べ10年勤務。企業内では、「エネルギー管理士」として、エネルギー使用状況の把握をはじめとし、省エネルギー法を遵守すべく活動。独立後は、省エネルギー診断によるコスト削減など省エネルギーに関する総合コンサルティングを行うとともに、省エネルギーに関する講習会、講演会などの講師を務める。
	2021年 1月8日(金)		●省エネルギーの進め方および優良事例について ・省エネルギー活動の進め方、「エネルギーの見える化」について解説 ・省エネルギー対策のポイント ・省エネルギー関連の補助金の種別や対象機器および補助金事情 ・初歩的かつ効果的な事例を紹介し、省エネ効果について演習	

分野	開催日	定員	概 要	講師プロフィール
⑤ 小水力	2021年 1月19日(火)	15名	●小水力発電における発電計画と開発工程 ・小水力発電事業の基礎 ・河川はみんなのもの:地域の「関係者」 ・開発工程 ・事業性の判断 ・事例紹介	 NPO法人 地域再生機構 副理事長 野村 典博 氏 技術士(建設部門)として、小水力発電や木質バイオマスなど再生可能エネルギー事業を通じ、流域の保全や地域の再生に携わる。
	2021年 2月16日(火)		●小水力発電における事業収益性分析と計画実習 ・出力(パワー)基本計算 ・落差計算 ・流況曲線と使用水量 ・発電量の算出 ・キャッシュフロー表と経済性評価の概観 ・事業計画ワークショップ	



NPO法人 地域再生機構
副理事長 **平野 彰秀 氏**

地方のまちづくり・地域づくりを自らのライフワークとする。再生可能エネルギー導入支援のかたわら、石徹白地区及び郡上市全体の持続可能な地域づくりに携わる。